



気候変動影響評価・適応推進事業

平成29年度予算（案）
702百万円（391百万円）

事業目的・概要等

背景・目的

気候変動の影響は、国内外で既に現れており、今後さらに深刻化する可能性がある。パリ協定では、各国の適応計画プロセスと行動の実施が盛り込まれた。

本事業は、平成27年11月に閣議決定された「気候変動の影響への適応計画」を推進しパリ協定を着実に実施するため、政府施策への適応の組み込み、科学的知見の充実、情報の共有を通じた理解と協力の促進、地域における適応の促進、国際協力の推進を図るものである。

事業概要

- (国内)
 - 1-(1) 気候変動適応情報プラットフォームの運営
 - 1-(2) 気候変動影響中間評価及び適応計画モニタリング手法の開発・改善
 - 1-(3) 地域における適応の取組促進
- (国際)
 - 2 国際連携による気候変動影響評価・適応推進

事業スキーム

民間事業者等への委託、請負

期待される効果

「適応計画」の効果的・効率的な実施

適応計画の推進に向けた本事業の全体像

イメージ

